

快適な車内が魅力 送迎バスに「日産NV350キャラバン」



松乃井のエントランスで「日産社長、ドライバーの永井さん」

団体から個人へ、旅行形態の変化が叫ばれて久しい。大型バスが数珠つなぎの団体旅行も決して皆無ではないが、バブル華やかなりし頃とはその数は雲泥の差だ。個人旅行の足といえはマイカーと鉄道などの公共交通機関に大別されるが、後者を利用する顧客にとって頼りになるのは送迎バス。宿に到着しては初めてのおもてなしがバスによるお出迎えになるから、少しでもその印象をよくしておきたいものだ。日産自動車の「NV350キャラバン」は広い車内が特長で、顧客に快適に乗ってもらえるほか、運転席から車両の周囲の安全確認ができる死角サポーターモニターを装備し、安全面も深く追求している。

キャラバンは2017年7月にマイナーチェンジされ、レジャーや趣味を楽しむ個人、さまざまな業種の企業法人など、幅広く利用されている。広く使い勝手の良い室内空間や、安全性・存在感がある外装デザインなどが受けられている。

業界トップクラスの広い室内が特徴で、ハイルーフ、低床で、乗客がゆとりをもって快適に乗り降りできる。安全面も深く追求。運転席から直接確認しにくい左前方や後方を映す「インテリジェントトラフィックモニター」を搭載。また、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのハンドル操作で、車両が横滑りしやすくなる。自動的ブレーキとエンジン出力を制御するVDC（ビークルダイナミクスコントロール）

ハイルーフ、低床で広い室内、安全面も追求

ルーフを搭載している。さらに、深夜・早朝など大きな音を立てずにバックドアを全開できる「バックドアオートクローズ」や、視認性に優れた液晶モニターと天幕をスイッチにより操作可能な「オートライト」も搭載している。ハイルーフ、マイクロナソ、用途によりさまざまなマイクロナソを用意しており、旅館・ホテルの送迎用としては、14人乗りのマイクロバスや10人乗りのワゴンが人気だ。群馬県北温泉の「源泉湯の宿 松乃井」は、キャラバンのユーザー旅館の一つ。日産の送迎バスに利用し、ドライバーから使い勝手が良いと評判。送迎を利用する宿泊客からも高い評価を得ている。同館の事例を紹介する。

キャラバンユーザーが新型車の進化を体験



源泉湯の宿 松乃井 社長 戸澤 千秋さん

松乃井を経営することになった今から11年前、全国の温泉を調べ、その自然に湧いている温泉水をそのまま使い、屋根と、一年温泉というコンセプトで、お客様に寄り添ったサービスを提供したいという思いで、松乃井には送迎用のマイクロバス3台とエレガントの利がありますし、何れも、そしてキャラバンの計4台があります。

送迎はお客さまとのファーストコンタクト 最初の印象は非常に重要

松乃井を経営することできないかと、衛生面な秋は毎日のように木々の色が変わり、まるで高層ビルの中を歩いているような感じがする。何の動画を見ているかのように、冬はスキーのお客さまが多く、最近ではヨーロッパから多くのお客さまが来られています。松乃井には送迎用のマイクロバス3台とエレガントの利がありますし、何れも、そしてキャラバンの計4台があります。

道の狭い温泉街で重宝 死角サポーターの全方位モニター

松乃井に来て3年。送迎するのは丁寧なハンドルのことがいえます。2時ほど離れた駅に着いたお客さまを宿に、宿21歳の時でした。その時、いよいよですね。温泉街は狭い道が多いので、お送りしています。送迎車を運転していたのですが、運転しやすくて、入り口の入り口の手すりや、お族連れもいらしゃいます。たのしい、赤ちゃんを乗せ、お客さまが降りる際、たまたまシートがあり、お方が多いですね。高齢のお客、勢で降りることができるので、降りが多いですね。降りが多いですね。



源泉湯の宿 松乃井 ドライバー 永井 敏博さん

アラウンドビューモニターは、温泉街の道が狭いのでとても役に立ちます。特に冬は車高で雪が積もる、左折の時に気になります。これがあれば、周囲を確認できます。このほかシートベルトが締めやすいとか、空調がすぐ効くなど、お客さまから好評です。今回、キャラバンの新車を試乗させていただきましたが、乗っている時の音が静かですね。アクセルワークもいじりやすいです。坂を上る時、アクセルを踏むと、それほど踏み込まなくてもスムーズに上がります。入り口の入り口の手すりや、お族連れもいらしゃいます。たのしい、赤ちゃんを乗せ、お客さまが降りる際、たまたまシートがあり、お方が多いですね。高齢のお客、勢で降りることができるので、降りが多いですね。降りが多いですね。



(車両外観写真と内装写真は、別の車で撮影したのになります)

お客さまの送迎に最適な装備が充実

高齢客にオートステップ装備

ステップの高さは、乗り降りを困難にする。スライドドアを開閉に連動して出てくるオートステップによって、地面との段差を少なくし、乗り降りを容易にする。また、ステップは奥行きがあり、かかとまでしっかり踏み込めるので安心。

旅館やホテルの送迎利用者の多くを占める高齢の利用客や小さな子どもにも安心の装備だ。

■クッション幅905mmの広々シートで、長時間の乗車も快適

■スムーズな乗り降りを実現する折りたたみシート

■乗り降りしやすいオートステップ

日産 NV350 キャラバン

写真はマイクロバスGX（14人乗り）。スーパーロングボディ ワイド幅 ハイルーフ 低床。14名がゆとりをもって快適に乗り降りできるマイクロバス型。この他にも10人乗りの「ワゴン」、荷物を運ぶための「バン」仕様など多彩なバリエーションを持ち、幅広いビジネスニーズに応える。



■ハイルーフならではの開口高1580mmを実現し、長身でもスムーズな乗り降りが可能

先進の安全装備も

インテリジェントアラウンドビューモニターは、上空から自らを見下ろしているような映像をディスプレイに映し出す。運転席からは直接確認しにくい左前方後方の状況も目で分かるため、安全・スムーズな運転、駐車が可能だ。

映像は「トップビュー」「フロントビュー」「サイドラインビュー」「バックビュー」の四つから、シーンに応じて切り替えられる。

■全方位モニターで死角をサポート